

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成23年2月10日(2011.2.10)

【公開番号】特開2010-206831(P2010-206831A)

【公開日】平成22年9月16日(2010.9.16)

【年通号数】公開・登録公報2010-037

【出願番号】特願2010-106821(P2010-106821)

【国際特許分類】

H 04 W 72/12 (2009.01)

H 04 W 72/04 (2009.01)

H 04 J 1/00 (2006.01)

H 04 J 11/00 (2006.01)

【F I】

H 04 Q 7/00 5 6 3

H 04 Q 7/00 5 4 7

H 04 J 1/00

H 04 J 11/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年12月22日(2010.12.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

移動局が、所定周期で、所定スケジューリング情報によって割り当てられた上り無線リソースを用いて、無線基地局に対して上りデータを送信する移動通信方法であって、

前記移動局に対して、前記所定周期を通知する工程Aと、

前記移動局に対して、所定スケジューリング情報を通知する工程Bと、

受信した前記所定スケジューリング情報に基づいて決定された時点を起点として、前記所定周期で、該所定スケジューリング情報によって割り当てられた上り無線リソースを用いて、上りデータを送信する工程Cとを有し、

前記所定スケジューリング情報に含まれる情報が、予め指定されている内容と合致しない場合に、該所定スケジューリング情報を破棄することを特徴とする移動通信方法。

【請求項2】

所定周期で、所定スケジューリング情報によって割り当てられた上り無線リソースを用いて、無線基地局に対して上りデータを送信するように構成されている移動局であって、

前記無線基地局から、前記所定周期を受信するように構成されている受信部と、

前記無線基地局から受信した前記所定スケジューリング情報に基づいて決定された時点を起点として、前記所定周期で、該所定スケジューリング情報によって割り当てられた上り無線リソースを用いて、上りデータを送信するように構成されている通信部とを具備し、

前記通信部は、前記所定スケジューリング情報に含まれる情報が、予め指定されている内容と合致しない場合に、該所定スケジューリング情報を破棄するように構成されていることを特徴とする移動局。